

令和元年度
自己点検・自己評価報告書

令和2年2月
専門学校アリス学園

目次

1	学校の教育目標	1
2	本年度に定めた重点的に取り込むことが必要な目標や計画	1
3	評価項目の達成及び取組状況	
(1)	教育理念・目標	2
(2)	学校運営	2
(3-1)	教育活動 ー介護福祉学科ー	3
(4-1)	学修成果 ー介護福祉学科ー	4
(3-2)	教育活動 ー国際ビジネス学科学科ー	5
(4-2)	学修成果 ー国際ビジネス学科学科ー	6
(3-3)	教育活動 ー日本語学科ー	7
(4-3)	学修成果 ー日本語学科ー	8
(3-4)	教育活動 ー加賀校・日本語学科ー	9
(4-4)	学修成果 ー加賀校・日本語学科ー	9
(5)	学生支援	10
(6)	教育環境	11
(7)	学生の受入れ募集	11
(8)	財務	12
(9)	法令等の遵守	12
(10)	社会貢献・地域貢献	13
(11)	国際交流	13
4	学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果	14

【自己点検・自己評価表】

1 学校の教育目標

- ・「文化・教養専門課程」では、国際化時代に通用する語学力と実務知識、幅広い教養を身に付けた人材を育成する。
- ・「教育・社会福祉専門課程」では、介護福祉の学問を通じて、実務知識と幅広い教養を身につけた実践力のある介護福祉士を育成する。

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ① 教育の質・効率化・強化
アクティブラーニングの推進、ICTの導入、資格取得率の向上
- ② 進路・就職支援
一貫教育の強化、専門課程及びカリキュラム変更
- ③ 人材育成・組織強化
働き方改革の推進、学生管理の一元化、各種研修会への参加
- ④ 学生募集・海外事業強化
国内募集活動、第三国の開拓、カンボジア・ベトナム・インドネシアの提携送出し機関との連携強化
- ⑤ その他
新規事業、3校（金沢校・加賀校・横浜校）の連携、財務基盤強化

3 評価項目の達成及び取組状況

下記、評価項目（1）～（11）につき、自己点検・評価を行い、（3）教育活動と（4）学修成果については、学科毎（介護福祉学科、国際ビジネス学科、日本語学科、加賀校・日本語学科）に実施する。

自己評価は「適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1」の四段階評価とする。

(1) 教育理念・目標

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 学校における職業教育、その他の教育指導等の特色は何か	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・関係業界・保護者等に周知されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・介護福祉学科では入学を希望する留学生の増加に対応するため入学定員の増員、国際ビジネス学科では、日本での就職を希望する留学生への支援のためカリキュラムの改正が必要である。

【今後の改善方策】

- ・介護福祉学科では、令和3年4月からの入学定員の増員を計画している。また、国際ビジネス学科では、令和2年4月よりこれまでの専門課程を「日本・文化教養課程」から「商業実務課程」に変更し、職業教育の一環でもあるインターンシップを授業科目に取入れるためカリキュラムの改正等を行う。

【特記事項】

- ・特になし

(2) 学校運営

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
② 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・令和元年4月より金沢校・加賀校・横浜校の拠点が3か所となり、運営内容や意思決定が繁雑となったため、業務が停滞する事のないよう今後も運営体制を明確にして取り組む必要がある。

【今後の改善方策】

- ・運営体制及び事務分掌の明確化により意思決定の効率化を図る。

【特記事項】

- ・業務のICT化の一環として「留学生管理システム」を導入した。

(3-1) 教育活動：介護福祉学科

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	4	3	2	1
① 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
② キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ち、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 関連分野の施設・業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実習等）が体系的に位置づけられているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 授業記録簿等を備え、実施した授業を適切に記録・管理しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を適切に学生に伝えているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 授業評価の実施・評価体制が整備され、カリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ キャリア教育・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑫ 教職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input checked="" type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 卒業要件を満たす実習指導の強化が必要である。
2. 介護福祉士国家試験合格率 100%を目指した国試対策を検討する。
3. 留学生が各科目の授業内容を理解できているか、確認を適宜行なっていくことが必要である。
4. 教職員の能力開発のための研修参加について、不十分であった。

【今後の改善方策】

1. 今年度の留学生は、28名であり、介護実習において、全員合格を目指していたが、2回目の介護実習で、4名が不合格となった。再実習に向けて、個別指導や文章の作成練習や日本語を話す練習を行なっていく。実習中、フォローが必要な学生に対して、アドバイスや個別対応を行う。日本語学科と連携して、日本語能力をアップすることを目指す。
2. 1年次は、学力評価試験と全国統一試験を実施。模試の解説を行う。12月冬季休暇中に、2年生と一緒に複数回の模試を受けて、各学生の成績を把握する。
2年次の前期は、1カ月に1回模試を行い、模試の解説を行う。後期は、問題や解答の傾向をつかむことと解答の文章パターンを記憶することを目的として、過去の国家試験を3回繰り返し連続して行う。科目別で行い、国家試験に出やすい箇所の再確認となぜこの解答は不正解になるかの根拠説明を中心に行う。学生がより多く問題を解くことができる環境を形成するために、模擬問題集を収録しているアプリを使用することを検討する。
3. 各授業で確認テストを実施し、学生の理解度の把握に努める。授業の進捗についていけない学生を早期に確認し、個別対応を行う。

4. 日本介護福祉士養成施設協会（以下、「介養協」）主催の東海北陸ブロック教員研修会は教員1名出席したが、介養協全国教員研修と日本介護福祉教育学会へ参加することができなかった。最低限教員1名が研修へ参加する体制を整える。

【特記事項】

- ・平成30年に発表された養成課程のカリキュラム変更に伴い、令和2年度に申請、令和3年度からの実施となる。

（4-1）学修成果：介護福祉学科

評価項目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 進学率・就職率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 資格取得率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 退学率の低減が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 介護福祉士国家試験の不合格者へのフォロー
2. 学科運営に、卒業生や奨学金支援先の意見を反映していくことが必要である。

【今後の改善方策】

1. 国家試験に不合格した場合は、1年を期限として、年間の模試と校内独自模試の予定表を送付。月1回ペースで実施するので、学校へ来ることができる場合、受講することも可能。国試対策のアプリも使用することを検討する。
2. 卒業生や奨学金支援先の意見などを今後の学科運営に反映していくことができるように、アンケートなどで情報を収集する。学科専任教員内で話し合い、方針や授業などに取り入れていく。

【特記事項】

なし

(3-2) 教育活動：国際ビジネス学科

評価項目	適切・4		ほぼ適切・3	
	4	3	2	1
① 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
② キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ち、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 関連分野の施設・業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実習等）が体系的に位置づけられているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 授業記録簿等を備え、実施した授業を適切に記録・管理しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を適切に学生に伝えているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 授業評価の実施・評価体制が整備され、カリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ キャリア教育・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑫ 教職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 授業へのモチベーションの低下による出席不良者への対策
2. 就職支援の強化

【今後の改善方策】

1. 1年次より就職をより意識したカリキュラム・シラバスを実施し、明確な目標に向かって勉強に臨めるようなキャリア支援教育を行い、日本語学科との連携、科目間教員の連携を強化する
2. 令和2年4月より新カリキュラムを改正し、2年次にインターンシップを科目として取り入れ、インターンシップと就職が結びつくような仕組みとする

【特記事項】

- ・令和2年度より取得できる専門士として、これまでの「文化教養」の専門士から「商業実務」の専門士に変更の予定である
- ・令和元年度中に、新たに専任教員として2名を採用し、キャリア支援・就職支援の体制強化を行った

(4-2) 学修成果：国際ビジネス学科

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 進学率・就職率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 資格取得率の向上が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 退学率の低減が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input checked="" type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 新たな在留資格「特定技能」の就職希望者への対応
2. 国民健康保険や国民年金などの社会保険を滞納していることが原因で、一部の学生の就職活動に支障が出ている
3. 就職先の開拓
4. 専門課程において、資格外活動違反による在留資格の更新申請で不許可の学生が発生した

【今後の改善方策】

1. JLPTの未取得者をゼロにするため、1年次7月のJLPT受験申込を学校で管理する
2. 日本語学科とも連携をし、入学時以降の保険料の納付が将来に影響することを学内でも一貫して指導する
3. インターンシップ先を開拓する際に、就職を前提としたインターンシップの受け入れ先を開拓することとする
4. 内部進学者も多数いることから、日本語学科及び国際ビジネス学科入学時から資格外活動に対する指導を一貫して行うことと、外部からの入学者については入試時に資格外活動に関する確認資料の提出と確認を強化する

【特記事項】

なし

(3-3) 教育活動：日本語学科

評 価 項 目	適切・4		ほぼ適切・3	
	やや不適切・2		不適切・1	
① 教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえ、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
② キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ち、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 関連分野の施設・業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 教員の配置及び適切なクラス編成を行えているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 授業記録簿等を備え、実施した授業を適切に記録・管理しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を適切に学生に伝えているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 授業評価の実施・評価体制が整備され、カリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ キャリア教育・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑫ 教職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 現在のカリキュラムが JLPT 対策をもとに作られているため、学生のニーズの多様化に応えきれていない
2. 現在も研修は積極的に行われているが、より体系的な研修計画が必要である

【今後の改善方策】

1. 学生のニーズの多様化に応えるためキャリア教育の視点を取り入れ、進学説明会の時期・内容の見直しやシラバスの改善を、学科教員の共通課題として行っていく。また、学生の個々のニーズに応えられるために、教員の面談スキルの向上のための勉強会や知識の共有を行う。
2. 経験年数や得意分野等を考慮した学科の業務分担表を作成することで、中堅以上の教員が新人を支えながら研修できる体制を整える。学科としての研修フレームワークを3年計画で確定し、遂行していく。

【特記事項】

なし

(4-3) 学修成果：日本語学科

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 進学率・就職率の向上が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 資格取得率の向上が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 退学率の低減が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

1. 今年度は全体における JLPT の合格率や合格級は向上したが、卒業予定年度の学生の中で、入学から卒業までに JLPT のどのレベルにも合格しないまま卒業を迎える学生が約3割いた。
2. 経済的な理由、または出席率不良が原因で、進路先が卒業時まで確定しない学生が一部おり、退学者の発生につながっている

【今後の改善方策】

1. 入管法の改正により、今後 JLPT の N4 レベル以上の合格が、進路指導する上でも重要性が増して来ており、学科としては、そのことを学生にもきちんと理解させながら、確実に合格できるレベルの受験指導を徹底していく
2. 現在も行っている学生募集担当者との連携や、来日時からの資金計画指導、入学後のモチベーションの維持活動を今後も継続・徹底していった上で、問題発生の原因や対処法を学科のノウハウとして蓄積する体制を取る

【特記事項】

なし

(3-4) 教育活動：加賀校・日本語学科

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ち、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 関連分野の施設・業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 教員の配置及び適切なクラス編成を行えているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 授業記録簿等を備え、実施した授業を適切に記録・管理しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を適切に学生に伝えているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 授業評価の実施・評価体制が整備され、カリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ キャリア教育・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑫ 教職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・金沢校への内部進学が多いが、外部の専門学校や大学への進学者のフォローも強化が必要
- ・新任教員（専任・非常勤）の教育の質の確保

【今後の改善方策】

- ・研究会などを利用し、外部の進学先の情報収集をする。教員の進学指導のスキルアップを図りたい。
- ・専任教員が定期的に授業見学を実施する。また、教授法やクラス運営などの情報共有を行う。

【特記事項】

特になし

(4-4) 学修成果：加賀校・日本語学科

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 進学率・就職率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 資格取得率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 退学率の低減が図られているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・少数ではあるが、退学者と出席率不良者が出てしまった。

【今後の改善方策】

- ・面談回数を増やすなど、学生との面談を強化する。
- ・社会で活躍する卒業生との座談会を実施する。先輩と直接話をする事で将来のビジョンをより明確に描き、モチベーションの維持につなげる。

【特記事項】

特になし

(5) 学生支援

評 価 項 目	適 切 ・ 4 ほぼ適切 ・ 3 やや不適切 ・ 2 不適切 ・ 1			
	4	3	2	1
① 進路（進学・就職）に関する支援体制は整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
② 学生相談に関する体制は整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑤ 学生の生活環境への支援は行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑥ 保護者・関係者と適切に連携しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑦ 卒業生への支援体制はあるか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
⑧ 関係団体・施設等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・介護福祉学科の国家試験不合格者及び国際ビジネス学科の在留資格変更不許可者に対する卒業後の支援が必要である。

【今後の改善方策】

- ・卒業生との連絡体制を構築し、支援が必要な卒業生に対して学校から積極的に支援ができる体制を取る。

【特記事項】

なし

(6) 教育環境

評価項目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 防災に対する体制は整備されているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・学校での防災訓練及び消防用設備点検は毎年1回実施しているが、留学生の増加に伴い学生寮での防災訓練がなかなか実施できないので今後改善が必要である。

【今後の改善方策】

- ・学生寮での防災訓練も同様に実施する。学生の在宅時間に合わせ、実施時間、回数の調整を行う。

【特記事項】

なし

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 学生募集活動は、適正に行われているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 学納金は妥当なものとなっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 入学試験要項が整備され、学費等の納付金や返還規定等が明確になっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・募集要項は多言語化できているが、HPが日本語のみとなっている
- ・教育成果を送り出し教育機関及び保護者に伝えるのは一部（SNS発信、アリスニュース、本人への成績通知）のみとなっている

【今後の改善方策】

- ・令和2年度内にHPは少なくとも英語対応とする
- ・国内外の送り出し教育機関に学生の教育成果を年に1回以上通知できるようにする

【特記事項】

なし

(8) 財務

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 財務について会計監査が適正に行われているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 財務情報公開の体制整備はできているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・財務状況は収入超過の状況で推移しているが、平成 31 年度の日本語学校横浜校開設と平成 30 年度に金沢校の学生寮設置に必要な経費の一部を金融機関からの借入金を財源としたことにより財務基盤を圧迫している。今後、借入金の返済を確実に履行するため事業を計画通り遂行していく必要がある。

【今後の改善方策】

- ・財務基盤の安定化のため、新規校を含めた 3 校の順調な運営、既存学科の定員充足、介護福祉学科の入学定員増及び海外事業等の推進を図るとともに中長期計画を策定する。

【特記事項】

なし

(9) 法令の遵守

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 自己評価結果を公開しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・個人情報保護の取り組みとして、これまで以上に個人情報の保護に努めるため諸規定の整備が必要である。

【今後の改善方策】

- ・「個人情報の保護に関する規程」の整備を行う。

【特記事項】

なし

(10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・学園としての社会貢献や地域貢献に関する発信は Facebook でしているが、それに対する理解や認知が十分に得られているとは言えない

【今後の改善方策】

- ・学園としてSDGsに取り組み、YouTubeを使ったSDGs発信を行っていく

【特記事項】

なし

(11) 国際交流

評 価 項 目	適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1			
	① 留学生の受入れについて戦略を持って行っているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
② 留学生の受入れ、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
③ 留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/>	3 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>
④ 学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	4 <input type="checkbox"/>	3 <input checked="" type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>

【課題】

- ・令和元年度の入管法の改正によって、留学生の在籍管理等がより厳格化され、今後日本語学科に関する届出事項の煩雑化が懸念されている
- ・日本での学歴を持って外国で就職活動等を行う学生が今後増える可能性があるため、対応できるようにしなければならない

【今後の改善方策】

- ・留学生に特化したデータベースシステムを2020年4月期生の申請業務（2019年10月）から導入しており、2020年4月期生からは日本語学科の在校生を対象に、2021年からは国際ビジネス学科・介護福祉学科の在校生をデータベースにて一元管理していく
- ・卒業証書や成績証明書（作成途中）については、必要に応じて英語対応版も作成していく

【特記事項】

- ・現在、日本人をはじめ、10か国以上の出身国・地域の学生が在籍している（ベトナム、ネパール、インドネシア、中国・台湾、モンゴル、タイ、バングラデシュ、インド、フィリピン、ミャンマー）

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

専門学校アリス学園における自己点検・自己評価は、平成24年度から学校内に「自己点検・評価委員会」を設置し実施している。

自己点検・評価項目については、文部科学省による「専修学校における学校評価ガイドライン」を準用して実施している。

なお、自己点検・評価項目の「3- (3) 教育活動」及び「3- (4) 学修成果」については学科毎の評価とした。

また、「自己点検・評価」の結果については、学校外の関係者による評価を受けるため「学関係者評価委員会」を組織し、委員会での評価・提言を学校運営の改善に繋げている。

註) 「自己点検・自己評価報告書」並びに「学校関係者評価報告書」は、学園ホームページにて公表している。